

日本のひなた宮崎国スポ門川町開催推進総合計画

1 目的

「日本のひなた宮崎国スポ」（以下「宮崎国スポ」という。）を成功に導くため、門川町開催基本方針に沿った開催推進総合計画を定めるものとする。

2 基本方針

（1）総務企画

県、競技団体、関係機関及び関係団体（以下「県等」という。）と連携し、大会運営を成功させるだけでなく、将来のまちづくりにつながるものとするために、総合的な計画を立案し、施策を推進する。

（2）財務

県等との相互協力のもと、創意工夫を凝らしながら、魅力あふれる大会を目指し、適切で効率的な財務運営を図る。

（3）広報

宮崎国スポに対する町民の関心や参加意欲を高めるため、効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、門川町を訪れる方々をはじめ、全国に門川町の自然や歴史、産業、文化など、多彩な魅力を発信する。

（4）町民運動

町民がそれぞれの役割や責務を担いながら積極的に大会に関わることで、関係団体・企業・行政など町民の総力を結集した町民協働によるまちづくりにつなげる。

（5）観光・おもてなし

選手や監督をはじめ、門川町を訪れる方々を“おもてなしの心”で温かくお迎えするとともに、本町の自然や歴史、産業、文化など、多彩な魅力を広く紹介し、もう一度訪れていただけるような心のこもったおもてなしを提供する。

（6）競技

県等と緊密に連携し、競技会の円滑な運営を図るとともに、競技運営に必要な用具等については、可能な限り現有のものを活用するなど効率的に整備する。

（7）式典

県、競技団体、関係機関及び関係団体と十分に協議をし、創意工夫を凝らした温かみのある式典とする。

（8）施設

国民スポーツ大会開催基準要項に規定されている施設基準を尊重し、競技運営に支障がないよう競技団体と十分に協議するとともに、町民利用にも配慮した整備に努める。

(9) 宿泊

選手・監督をはじめ、大会関係者等の宿泊については、宿泊施設その他関係機関と連携し、安全で快適な宿舎の確保を図り、受け入れ体制に万全を期する。

(10) 医事・衛生

選手・監督をはじめ、大会に関わる全ての方々が清潔かつ快適な環境のもとで十分な活躍と観覧ができるよう、県等と連携し、医事・衛生体制の確立を図る。

(11) 輸送・交通

本町の交通事情を勘案し、交通事業者及びその他関係機関等と緊密に連携することで、安全かつ効率的で確実な輸送手段の確保に努めるとともに、公共交通機関の利用を促進するなど、交通混雑の緩和と環境に配慮した輸送・交通体制の確立を図る。

(12) 警備・消防

競技会場その他大会関係施設における災害の防止、治安の確保及び非常時における緊急対応に万全を期するため、消防・警察その他関係機関等と緊密に連携し、消防防災・警備体制の確立を図る。

3 年次計画

日本のひなた宮崎国スポーツ門川町開催推進総合年次計画（年度別業務一覧）については、別表のとおりとする。

また、年次計画は進行管理を行うとともに、適宜見直しを行う。